



生成 AI 活用による業務効率化を加速

～国勢調査集計作業で業務時間削減、庁内問い合わせ業務の自動化も開始～

要 旨

沼津市では、業務効率化の一環で生成 AI の RAG 機能を活用し、国勢調査の集計作業において大幅な工数削減を達成しました。さらに、人事課の問い合わせ業務効率化のため、チャットボットをスタートします。

概 要

本市では、近年急速に進化する生成 AI 技術を、実際の業務プロセスに組み込むことで、生産性向上とコスト削減の可能性を模索しています。

1. 国勢調査集計作業の自動化

令和7年度国勢調査の集計作業において RAG 機能を活用し、産業分類確認作業で1,600時間超の大幅な工数削減を実現しました。

2. 人事課問い合わせの回答の自動化

人事課における定型的な問い合わせ対応の効率化を目指し、RAG を活用した AI チャットボットをスタートします。

【RAG とは】

RAG (Retrieval Augmented Generation) は、AI が回答生成時に学習済みの知識に加え、外部の専門知識や最新情報を検索・参照する技術です。これにより、AI の回答精度が大幅に向上し、より具体的で信頼性の高い情報提供が可能になります。

今回は条例規則や休暇マニュアル等の資料を RAG に格納し、AI が RAG 内の資料から回答を作成する仕組みになっています。

お問い合わせ先

沼津市役所 政策推進部 ICT 推進課
直通：055-934-2544